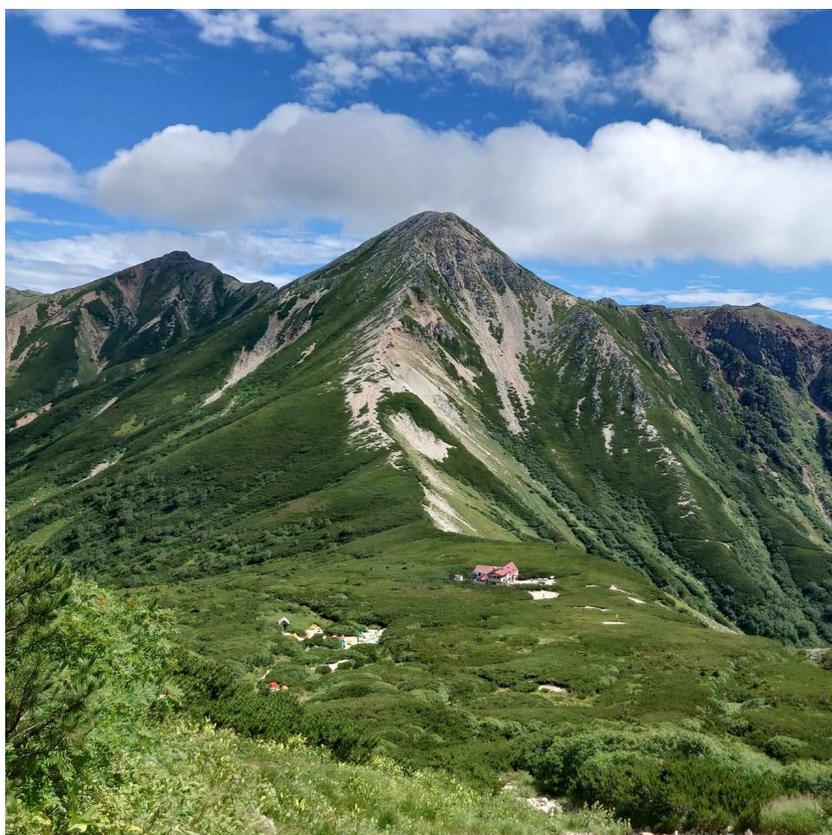


# ぶな

2024年8月号

NO.545



滋賀県勤労者山岳連盟 比良雪稜会

## 〈巻頭言〉

### 六甲全山縦走挑戦

N村Y妃子

今年の3月10日(日)に兵庫県勤労者山岳会主催の六甲全山縦走大会に参加しました。結果は12時間20分で完走することができました。須磨浦公園から宝塚まで制限時間内(16時間内)に歩きます。公称56kmですが、実際は42kmほどです。アンカースタッフに追いつかれると強制下山です。

今までに3分割で歩いたり、東半縦(新神戸から宝塚)で歩いたりしたことはありましたが、全縦は絶対無理と思っていたので、初めての挑戦でした。高校時代の友達と一緒に参加しました。友達は大会に参加したことがあり、「12時間ぐらいで歩いたような気がする。」とのことだったので、12時間で完走を目標にしました。

まず、大会当日少しでも楽に歩けるように、あいまいになっているコースの予習をしようと、兵庫労山サポート会による事前練習に参加しました。3分割①②③、西半縦(須磨浦公園から新神戸)と東半縦の事前練習があります。

事前練習でのタイムは、

3分割①は須磨浦公園から鶴越駅で4時間50分(歩行時間4時間10分)、

3分割②は鶴越駅から神戸ゴルフ倶楽部で6時間55分(歩行時間5時間40分)、

3分割③神戸ゴルフ倶楽部から塩尾寺下広場で4時間40分(歩行時間3時間30分)、

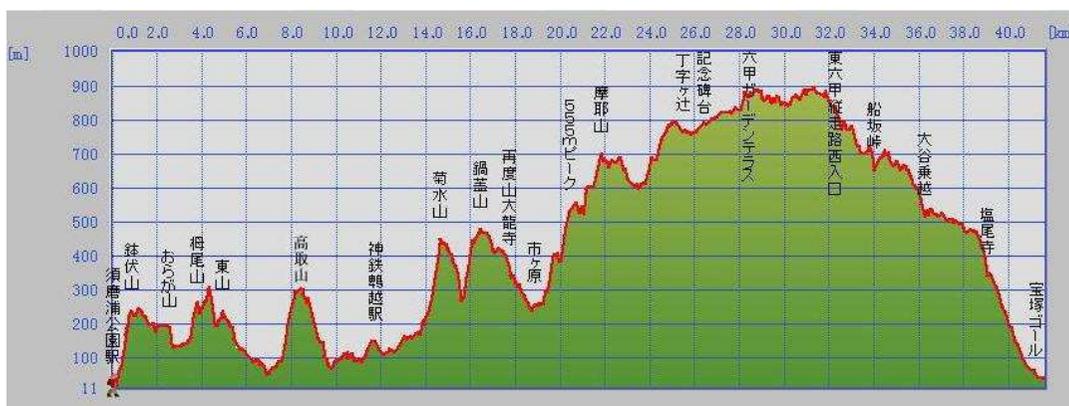
合計すると16時間25分(歩行時間13時間20分)です。16時間25分では制限時間を越えてしまいます。休憩なしでも歩行時間13時間20分です。えっ、本当に12時間で歩けるの?と不安になりました。

事前練習で大会に参加したことのある方々に大会でのタイムをたずねました。早い方で10時間、12~13時間半ぐらいで歩かれている方が多かったです。また大会時間内に2往復している人の活動記録を見たことがあると言われていました。タイムを縮めるアドバイスとして、「登りは限界があるので、下りは基本小走りで!」と教えてもらいました。「それに大会やと変な力が出るねん!」とも言われていました。また、事前練習時にリタイアできる場所、自販機のある場所、トイレのある場所なども教えていただきました。

大会当日は12時間で完走したいと考えていたので、目標通過時間を覚えて歩きました。市ヶ原までは予定通りでしたが、摩耶山あたりで、太ももはもうばんばん、しばらくペースを上げて歩くことができませんでした。通過時間を決めておくのは、一歩ずつ目標をクリアしていくようで、楽しく歩くのに役立ったように思います。下り

の小走りは全くできませんでした。早い人は小走りでなく、駆け下りていきます。休憩はしていないつもりでしたが、YAMAPの記録を見ると休憩時間30分となっています。食事水分補給も衣服調整も歩きながらだったので、思いのほか休憩していたのだと思います。ゴール後にどっと疲れを感じました。何度も大会に参加している人は本当にすごいと思いました。

大会中のサポートはととてもありがたく、頑張って完走しようと思いました。山頂付近は2°Cで、寒い中でいろいろと準備をして通過を待ってくださっています。暖かい飲み物の差し入れは体が温まり、体力と気力が回復するようでした。ゴール地点での「おめでとう！」の出迎えはとてもうれしく、参加してよかったと思いました。目標時間は越えてしまいましたが、大会での変な力は出せたように思います。充実した長い一日でした。



KOBE 六甲全山縦走 MAP 神戸市発行

## <目次>

「巻頭言」	1
「目次」	3
【例会山行案内】	
逢坂山	4
大峯奥駈道 弥山～孔雀ヶ岳	5
金勝山	6
北・山の辺の道	7
【全国自然保護講座関係】	
2024年第26回全国自然保護講座 in 千葉報告	8
2024年6月16日(日)鋸山山行報告	11
後期会費等振り込みのお願い	12
2024年度 第5回 運営委員会報告書	13
2024年8月予定表	15

＝ 表紙の写真 ＝  
鷲羽岳と三俣山荘  
撮影：K 嶋 F 男

## 〈例会山行案内〉

### 逢坂山

実施日 8月8日(木)

集合 京阪三井寺駅 17時30分

夕暮れから登り始め、びわこ大花火大会を逢坂山山頂から楽しみましょう。

コース 京阪三井寺駅集合 17:30～長等公園 17:45～兜山 18:00～分岐 19:00～逢坂山  
19:12(花火大会)20:30～小関越 20:45～長等神社 21:05～京阪三井寺駅 21:15 (解散)

難易度 体力★★☆☆☆

技術★★★★☆☆ (ヘッドライト歩行となるため★3つです)

装備：飲み物・雨具・行動食・ヘッドライト・ストック・虫よけ・シート

申込先 H島

[hirahiei@gmail.com](mailto:hirahiei@gmail.com)

締切日 8月4日(日)

中止：8日(当日)9時の予報で降雨の場合は中止にします。この場合12時までに連絡します。



逢坂山山頂からの眺望

## 例会山行案内

### 大峯奥駈道

#### 弥山～孔雀ヶ岳

実施日 9月15日(日)～9月17日(火)

集合 9月15日 堅田駅 8:00

弥山小屋連泊で、弥山～孔雀ヶ岳へと大峰屈指の展望コースを縦走します。

9月15日 堅田駅 8:00＝行者還トンネル西口 12:00～奥駈道出合 13:25～弁天の森  
13:53～弥山小屋 15:30

9月16日 弥山小屋 6:00～八経ヶ岳 6:33～明星ヶ岳 6:56～楊枝ヶ宿小屋 9:05～仏生  
ヶ岳 9:57～孔雀ヶ岳 10:31～楊枝ヶ宿小屋 11:37(昼食)12:07～禅師ノ森 13:58  
～八経ヶ岳 14:49～弥山小屋 15:22

9月17日 弥山小屋 8:00～聖宝ノ宿跡 8:44～奥駈道出合 9:39～駐車場 10:36＝洞川温  
泉 11:00(入浴・昼食) 12:30＝堅田 17:00

歩行時間 1日目 3時間16分

2日目 8時間52分

3日目 2時間36分

(標準時間×1.1で計算しています)

難易度 体力★★★★☆ 技術★★★★☆☆

装備: (食料・飲み物・雨具・防寒具・手袋・地図・ヘッドライトなど)

弥山小屋 1泊2食 9000円

申込先 H島

[hirahiei@gmail.com](mailto:hirahiei@gmail.com)

締切日 8月31日(土)

中止: 天気予報が悪ければ中止とします。中止する場合は予約の都合上早めにメール  
します。

## 例会山行案内

### 金勝山（こんぜやま）

金勝山は阿星山、龍王山、鶏冠山などの山の総称で、近江湖南アルプスに位置しています。これまでに例会として数回行ってはいますが、今回は道の駅「こんぜの里りっとう」からナンダサカ狛坂石段を登り、平安時代の仏教文化の一翼を担っていた「金勝寺（こんしょうじ）」に参ります。金勝寺林道を通して馬頭観音堂から龍王山に登り、北峰縦走線を通して白石峰、耳岩、天狗岩まで行きます。帰りは来た道を折り返して戻ります。

日時 2024年9月8日（日）

集合場所 和邇川河川敷駐車場 7:30 集合

コース 和邇川河川敷駐車場 7:30＝道の駅「こんぜの里りっとう」駐車場 9:00～9:30 金勝寺 10:00～馬頭観音堂 10:40～横ヶ峯展望所 10:50～龍王山(604.7m) 11:00～白石峰 11:20～耳岩 11:30～11:50 天狗岩（昼食） 12:30～白石峰 13:00～龍王山 13:30～金勝寺 14:00～泣き地藏 14:30～道の駅「こんぜの里りっとう」 15:00 解散

レベル 初級 体力★★☆☆☆ 技術★☆☆☆☆

持ち物 飲み物、昼食、非常食、地図、磁石、雨具、ヘッドライト、その他日帰り装備

申し込み先 N野 [nakanotaka2612@gmail.com](mailto:nakanotaka2612@gmail.com)

携帯：090-5711-3496

締め切り 9月2日（月）

雨天中止 中止の場合は、前日の午前中に連絡します。

車は3～4名/台として、現地に直行される方はCLまで連絡して下さい。

(例会案内)

## 北・山の辺の道

今回は、日本最古の道と言われる「山の辺の道」北コース（奈良～天理）を歩きます。山の辺の道は奈良盆地の東に連なる美しい青垣の山裾を縫うように桜井から奈良を結ぶ古道で周囲には古墳をはじめ多くの史跡が点在し、万葉集ゆかりの地名や伝説が多く残ります。

ルートは近鉄のてくてくマップを参考にします。道は東海道自然歩道や歴史の道とつながり半分は舗装路で歩きやすく道標や歌碑がしっかり設置されトイレも充実しています。観光化した南コースと比べると地味ですが景観がよく静かでのんびりと歩けます。（山登りなし）

**日 時：9月22日（日）**

**集 合：近鉄京都駅 8時00分（改札前）**

**行 程：近鉄京都 8：10（特急）→大和西大寺（乗換）→近鉄奈良  
8：47～春日大社～新薬師寺→白毫寺～八坂神社～島田神社  
～崇道天皇陵～円照寺～弘仁寺～白川ダム～石上神宮～近  
鉄天理 16：00→京都 17：04（解散）**

**難 度：体力★★★ 技術★ 距離20 km 歩行時間7時間**

**装 備：飲物・弁当・マップ⑦⑧（配布）日帰り装備・ICOCA**

**担 当：K原**

**申込締切：9月17日（月）**

**雨天中止：雨天予報は中止。この場合、  
前日の10時に連絡します**



## 2024 年第 26 回全国自然保護講座 in 千葉報告

今回初めて全国自然保護委員(スタッフ)として、参加してきました。

日時：6月15日(土)～16日(日)

場所：いとう RYO (千葉県岩井海岸)

主催：全国勤労者山岳連盟 主管：千葉県勤労者山岳連盟

参加者：32名(内Zoom 8名)

○15日13時から、全国自然保護委員長 Y 本 H 徳氏、全国連事務局長 K 池 R 氏、千葉県連理事長 N 田 H 生氏の挨拶で始まった。

○記念公演として「山岳行のネイチャーポジティブの実現に向けて」と題し、東邦大学理学部生物学科准教授・日本山岳会自然保護委員長の S 野 A 子氏のお話を伺った。少し難しく理解が不十分ですが、解る範囲で簡単に説明します。

ネイチャーポジティブとは 2020 年をベースラインとして、2030 年までに自然の損失を停止、または反転させる世界目標です。そのために必要な事は、

1. 自然の価値が見える化する。
2. お金が流れる仕組み作り。
3. 実施を支える人を育てる。

の3つですが、まだまだその方法を模索中で、みんなで考えて行こうという状態です。具体的には、環境DNAを用いた魚類の観測システムを山岳域に広げる予定で、更に画像や音声データを使った新たな観測システムの構築など、登山者が、産官学と協働して生物多様性を観測する仕組みができ、山の生物多様性の保全・再生が実現するそんな未来を目指しています。

○15時より、徳島県連自然保護委員のK山H之氏より「日本の環境省が推進するOECMの動向と山岳自然環境の保全にどのようにこうげんできるか」と題して解説がありました。OECMとは、Other effective area-based conservation measuresの頭文字をとったもので、国立公園などの保護地区ではないものの、生物多様性を効果的に保全しうる地域のことをいいます。具体的には里地里山、水源の森、都市の自然などで、民間が主になります。徳島県では、山岳環境の保全のために、剣山周辺が指定されています。

○16時30分より、地方連盟からの報告。

1. 大阪府連 S村A則氏「定点写真観察活動で大峰立枯れ復活の報告」(ZOOM)
2. 奈良県連 T橋M氏「奈良県連自然保護委員会の取組み」(ZOOM)
3. 千葉県連 S井O氏「千葉県の自然保護活動の現状」
4. 東京都連 Y田S氏「東京都連自然保護委員会活動報告」

5. 埼玉県連 S下K司氏「埼玉県連自然保護委員会の活動」

6. 静岡県連 T本K造氏「リニア問題について」

○19時20分に終了後、夕食及び懇親会

○6月16日8時30分より、各県からの報告続き

7. 滋賀県連 K藤ひろみ「滋賀山友会が関係する風力発電のその後」

8. 徳島県連 K山H之氏「徳島における山岳自然環境への保全活動」

9. 京都府連 H尾S和氏「京都の自然と環境を破壊する計画の見直しを」

○9時30分より、全体会議として、以下のテーマについて意見交換した。

1. 山岳地域の希少種等をどう保護保全するか

2. 気候変動による影響を考える

3. 山岳地帯の開発とどう向き合うか

○10時40分、山本自然保護委員長より総括・閉会挨拶があり、終了した。

その後、交流山行を行った。詳細は別紙。

今回は答えがはっきり出ない難しい内容でしたが、私達としては今まで通り地道にやるしかないと感じました。

自然保護担当 K藤ひろみ

## 2024年6月16日（日）鋸山山行報告

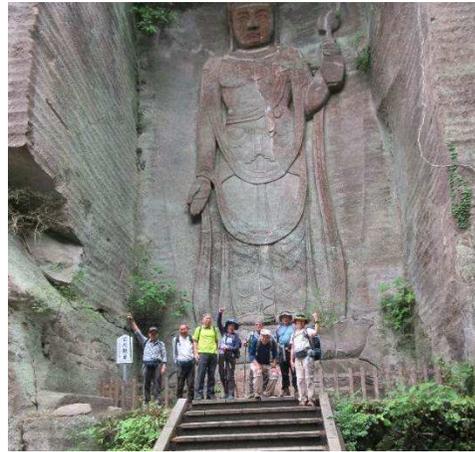
千葉県連 N田H生 作成

全国自然保護講座が開催された15日～16日のオプションハイクとして、鋸山に登りました。午前中の会議が終わってから曇り空の蒸し暑い中の登山でした。短い時間でしたが、昔の房州石の石切りの歴史を残す鋸山の核心部を見ることができ、初めての人にとっては面白い場所であったと思います。下山の頃には晴れて暑くなってきました。参加の皆様お疲れさまでした。

場 所 千葉県富津市金谷鋸山

行 程 いとう RYO 発 11:00⇒駐車場着 11:30⇒ロープウェイ乗場 11:50⇒山頂駅  
12:00⇒地獄覗き（昼食）→百尺観音→石切り場跡見物→猫丁場→車力道→  
下山口→駐車場着 14:40 解散

参加者 全国連：1名、滋賀県連：1名、東京都連：1名、千葉県連：5名 計8人  
（観光用の山頂だったが、断崖は迫力があって楽しかった。編集：K藤）



## 【お知らせ】

### ☆後期会費等振り込みのお願い☆

後期会費を納入いただく時期となりました。労山特別基金(2024年9月1日～2025年8月31日分)の振り込みも合わせお願い致します。口数に変更のある方は8月10日までにご連絡いただきますようお願い致します。(その日を過ぎますと事務手続きの関係上、受け付けることが出来なくなりますので、ご了承ください。)

また、発送しました振り込み用紙の請求金額に不明な点等ございましたら、会計中村までご連絡ください。金額を確認の上、過不足なくお振り込みいただきますようご協力お願いします。

労山基金担当 K 林  
会計 N 村

## 2024年度 第5回 運営委員会報告書

日時：7月2日〈火〉19：00～20：15

場所：当会事務所

出席：N村高 A本 N野 K藤 H島 N村友 K嶋 K藤 K林（記録）

欠席：I東 H野 F野

### 1. 登山祭典（秋の野点山行）について

1) 日時：10月27日（日）開催予定

2) 場所：白倉岳縦走

（詳細については次回リーダー部会（8月20日）で確認する）

3) 県連には上記日程と場所を連絡する（8月上旬にチラシ原稿作成のため）

※もう一つ提案のあった、敦賀の「西方ヶ岳・さざえが岳」は時間的なことから 春の候補とすることになった。

### 2. 飲み水水質調査・放射線測定について

1) 日時：11月9日（土）開催予定

2) 採水場所について

①コース 白滝谷登山口 金毘羅道 栗原登山口 荒川峠道

②コース 正面谷 八雲ヶ原

※スリバチの水は飲み水としての利用頻度が低いため取りやめ、代わりに正面谷の水場を追加する。

※②コースで実施していた荒川峠道の湧水は①コースに変更する。

3) 水質検査の委託会社について

検査料が 8800 円⇒13800 円に値上げされたため、他社を検討。

（現在問い合わせ中、9月の運営委員会で報告予定）。

### 3. 各担当より

リーダー部・HP・会計 特になし

自然保護：K藤さんが全国自然保護講座に参加。報告書は8月号の  
会報に掲載（県連ニュースには別原稿を掲載）。

機関紙：「ちごゆり」と「植村直己記念財団」への会報送付を終了。

労山基金：口数変更に関して、ぶな8月号に掲載。

事務局：県連からの問い合わせに応じて当会会員の平均年齢を計算

(結果はメールにて配信済み)

遭難対策：至イン谷道路の土砂崩れに関してその後情報なし。

#### 4. 県連報告

1) 第5回ZOOM理事会が6月5日(水)に実施された。

(7月号県連ニュースに詳細報告あり)

※清掃登山中止の場合の保険金に関して、今回は県連で負担。

今後については再度県連で検討とのこと。県連行事なので負担を決定してもらえるよう再度希望を伝える。

※マナー袋は前向きに検討とのこと、今後の決定に期待。

#### 5. その他

交通費は40円/km。

会員動向 現会員数39名。

8月の運営委員会は休会、次回は9月3日(火)19:00～。



## 2024年8月予定表

1	木		19	月	
2	金		20	火	
3	土		21	水	
4	日	例会山行 福知山線鹿線跡	22	木	夏山合宿 志賀高原 「ぶな」原稿締切
5	月		23	金	夏山合宿 志賀高原
6	火		24	土	夏山合宿 志賀高原
7	水		25	日	夏山合宿 志賀高原
8	木	例会山行 逢坂山	26	月	
9	金		27	火	
10	土		28	水	
11	祝日	山の日	29	木	
12	月	振替休日	30	金	
13	火		31	土	
14	水		編集後記		
15	木				
16	金				
17	土				
18	日				
9月の予定					
8	日	例会山行 金勝山			
15～17日～火 例会山行 釈迦が岳～八経ヶ岳					
22	日	祝 例会山行 北・山辺の道			
29	日	例会山行 冠山			
今月号と来月号の当番					
今月号は H島(CL)・F川・F野・H池・N村友・Y崎・N村久の皆さんです。					
来月号は H部史(CL)・H部美・I東・I村・O村益・O村智・N野の皆さんです。					
来月号の巻頭言はS田さんです。					



滋賀県勤労者山岳連盟

# 比良雪稜会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp

HP <https://aquafoal39.sakura.ne.jp>